

整形外科	
診療科目：整形外科全般、四肢脊椎外傷、股関節外科、膝関節・スポーツ医学、骨軟部腫瘍外科、関節リウマチ、脊椎・脊髄外科、手の外科、骨粗鬆症	
診療科担当研修責任者名： 川島 寛之（整形外科診療科長） 診療科連絡先担当者名： 望月 友晴（整形外科総括医長）	
受入期間：1ヶ月以上（2ヵ月以上を基本とする）	同時受け入れ可能数：5人以内
◇◇学会認定専門医数◇◇	
日本整形外科学会専門医23人、日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医5人、日本スポーツ協会認定スポーツドクター5人、日本リウマチ学会専門医3人、日本手外科学会専門医2人、日本骨粗鬆症学会認定医3人、再生医療認定医2人、日本リハビリテーション医学会臨床認定医1人、日本整形外科学会認定骨・軟部腫瘍医2人	
◇◇学会認定指導医数◇◇	
日本整形外科学会指導医14人、日本脊椎脊髄病学会 脊椎脊髄外科指導医4人、日本リウマチ学会指導医2人、日本手外科学会指導医1名	
診療科の概説・特徴	診療科研修の特徴
新潟大学整形外科学講座は大正6年(1917年)本邦で4番目に開講し、100年目を迎える国内有数の伝統教室です。伝統を大事にしながら最新の治療も導入し、整形外科のすべての分野において高いレベルの治療を行っています。地域の中核施設として数多くの治療困難例の治療を担当しておりますが、外傷など多彩な疾患の治療も行っております。	整形外科における基本的な診断、治療の実践を学んでいただくことを第一の目標とします。そのために整形外科のいくつかの分野にわたってバランス良く研修をしていただくことになります。診療はグループごとに行っておりますので、このグループの一員として診療にあたっていただきます。外傷例が搬入された際には、外傷治療のチームの一員として救急処置、手術の研修も可能です。期間中に可能な限り術者としての経験もしていただいております。術前、術後検討会への出席、各診療班ごとの検討会への出席、抄読会、X線画像検討会、その他レジデント向けの講義などを行っており、短期間であっても整形外科に関する基礎的な知識や処置を研修していただけることを目標としております。希望に応じてリハビリテーションの研修も可能です。